

DX（デジタルトランスフォーメーション）時代に必要な著作権コンプライアンスの新常識

～デジタル文献・ビッグデータ活用時に潜む著作権侵害リスクの落とし穴～

主催：一般社団法人学術著作権協会、RightsDirect Japan株式会社

後援：名古屋商工会議所、一般社団法人愛知県発明協会 協賛：公益社団法人日本工学会

参加無料

世の中のデジタル化が急速に進み、ビジネス環境も大きな転換点を迎えています。このような激しい変化の時代において競争上の優位性を確立するためには、データとデジタルテクノロジーを活用して、業務や組織、ビジネスモデルなどの改革（DX＝デジタルトランスフォーメーション）を実践することが重要となってきます。DXの実践においては、例えばZoom等各種デジタルツールの利用が不可欠ですが、さまざまなドキュメントの電子化やビッグデータの活用など、ツール利用の浸透に伴って著作権侵害のリスクがこれまでになく高まっていることは意外な盲点ではないでしょうか。

そこで、本セミナーでは、DX時代に知っておくべき著作権に関わる基本的な知識と、企業に求められる著作権コンプライアンス対策についてわかりやすく解説するとともに、安心してデジタル文献やビッグデータなどを利活用するために最適なソリューションを海外の先端事例を交えてご紹介いたします。

日々の業務でこんなことしていませんか？



自宅で読んだ雑誌の記事をスマートフォンで撮影して会社のPCに転送、企画書づくりの参考に。



サブスクリプション（定額制）契約で購読するオンライン記事をPDF化し、社内サーバーに保存。



無料文献をネットでダウンロード、メール添付で同僚に一齐送信。



これらの行為は著作権侵害になる可能性があります！



著作権コンプライアンス対策が不可欠です！

日時

2020年 **11月26日（木）**
14:00～16:00（13:45～入室開始）

会場

Zoomによるオンライン開催

講師

一般社団法人学術著作権協会 事務局長 **石島寿道**
RightsDirect Japan 株式会社 マネージングディレクター **富井俊行**

定員

500名（先着順）

対象

企業経営者、法務・コンプライアンス担当者、企業総務・知財担当者、データ戦略担当者、R&D（研究開発）関係者等

内容

1. DX時代におけるデジタル文献とビッグデータ利活用の重要性
2. DX時代に不可欠な著作権コンプライアンス対策
3. ソリューションおよび先端事例のご紹介（順不同）

申込

当協会HP「お知らせ」のセミナー案内ページよりお申込みください。
※下記の申込専用ページのアドレスからお申込みできます。

<https://form.run/@jaacc-20201126-seminar>

学術著作権協会 セミナー 検索

スマートフォンでの申込みはこちらから



※お申込みの際にご入力いただく個人情報、当協会のプライバシーポリシーに則り厳正に管理し、本セミナーの運営に関わる用途以外には使用いたしません。
※セミナーの内容は予告なく変更する場合がございます。予め承知ください。

【問合せ先】一般社団法人学術著作権協会 担当：佐久間

TEL:03-3475-5618 FAX:03-3475-5619 メール: seminar@jaacc.jp